

鮭川出張所河川愛護モニター通信Vol.54

真室川小学校環境委員会の児童のみなさんからいただいた質問・報告と、鮭川出張所からの回答をご紹介します。

今年は雪が多いようです。

積もった雪は溶けて川に流れますが、どれくらいの雪でどれくらいの水の量になるのでしょうか。

降った雪の量を「降雪量」、降った雪を溶かした水の量を「降水量」と言います。おおよその目安としては、降雪1cm＝降水1mmに相当すると言われています。しかし、雪質によって湿った雪や乾いた雪などでは量がちがってくる場合があります。春になると、気温が上がり雪が溶けて川が増水する恐れがあるので、川に近づくときは、十分注意しましょう。

ニュースでサクラマス釣りが解禁されるということを知りました。

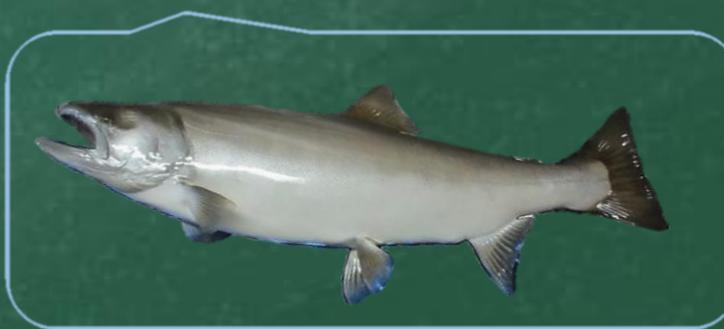
サクラマスはどんな魚なのでしょうか。食べるとおいしいのでしょうか。

サクラマスはサケ科で、春に川で生まれ海へと渡り成長し、産卵のためまた川へと戻ってきます。特徴は、全長40～60cmと大きくシルバーで「サクラマス（桜鱒）」という名前の由来は、産卵期になるときれいな桜色をしていることから付けられたようです。

味は、甘みがあり脂がのってとても美味しいです。塩焼き・フライ・煮付け・ムニエルなどどんな料理にしても美味しく食べられるので、ぜひみなさんもお家で試してみてください。

最上漁業協同組合の方
にお聞きしました

最上漁業協同組合では、サクラマスの稚魚（ヤマメ）を毎年7月中に放流しています。昨年は、約35,000匹の稚魚を放流したとのこと。サクラマスの解禁は3/1～8/31までです。



みなさんからたくさん質問や意見などを報告していただきました。一年間河川愛護モニターの活動をしていただきありがとうございました。これからもきれいな真室川を大切にしていきたいと思います。＼6年生のみなさんご卒業おめでとうございます／